

2024 年度数学教育学会春季年会プログラム第 1 報

最新情報は、数学教育学会ホームページにて公開いたします。 <http://mes-j.or.jp/>

日 時 3月17日(日)～18日(月)
会 場 大阪公立大学 杉本キャンパス
対面・オンライン併用で開催

実行委員長 富永雅 (大阪教育大学)

実行委員 二澤善紀 (佛教大学)、竹歳賢一 (大阪大谷大学)、葛城元 (奈良学園大学)、
吉村昇 (熊本大学)、坂井武司 (京都女子大学)、黒田恭史 (京都教育大学)

顧 問 高橋太 (大阪公立大学)

3月17日(日) (受付時間 9:00～16:00) 「教師の日」

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	高等学校分科会 1	中学校分科会	幼稚園・小学校分科会 1
12:30～13:00	理事会		
13:00～17:00	高等学校分科会 2 歴史・哲学・比較教育分科会	統計・情報教育分科会 1 Organized Session A 小学校教科担任制 (算数科) の新たな可能性 オーガナイザ 黒田恭史 (京都教育大学)	幼稚園・小学校分科会 2
17:15～18:00	社員総会・理事会		
	懇親会		

3月18日(月) (受付時間 9:00～16:00)

	第1会場	第2会場	第3会場
9:30～12:00	専門学校・大学分科会 1	統計・情報教育分科会 2	大学院生等発表会
13:00～14:00	(第1会場) 総合講演 「結び目理論の紹介と数学教育への可能性」 河内明夫 (大阪公立大学数学研究所)		大学院生等発表会
14:10～15:40	(第1会場) シンポジウム (仮) 2030 年代の数学教育 コーディネータ 岡本 久 (学習院大学)		大学院生等発表会
15:50～16:50	専門学校・大学分科会 2	教育課程・評価分科会 教員養成・研修分科会	大学院生等発表会
17:00～17:10	馬場賞受賞者発表		

◆参加申し込み 事前申し込みが必要です。発表者も参加申し込みが必要です。

詳細はメーリングリストおよびホームページでお知らせします。

◆参加費：3000 円 (事前申し込みの場合 2,000 円)

17 日「教師の日」のみ参加の幼保・小・中・高・特別支援学校の教員は無料

◆発表申込期間： 2024 年 1 月 4 日 (木) ～2023 年 1 月 14 日 (日)

学会ホームページ上からの申し込みになります。

発表希望分科会、標題 (36 文字以内)、(必要であれば) 副題 (36 文字以内)、会員番号、氏名、所属、メールアドレス、連絡先、共著者名、所属、メールアドレス、概要 (200 字程度) を入力してください。

発表希望分科会の指定を忘れやすいのでご注意ください。

同一分科会での登壇発表者は 1 名につき 1 回限りです。

第 1 著者及び発表者は学会員に限りますので、申込時に会員番号 (学会誌を送付した封筒の宛名ラベルに記載されています) を必ず記入してください。非会員で発表を希望する方は、事前に入会申込み手続きを済ませてください。

◆発表論文送付期間： 2024年1月4日（木）～2024年2月4日（日）到着厳守

発表論文原稿書式を用いて、3ページ以内でMicrosoft Wordにて作成し、WordファイルとPDFファイルを提出してください。Word, PDF, それぞれのファイルの大きさは5Mバイト以内の制限があります。

発表論文原稿書式のWordによるひな型がホームページからダウンロードできます。

Wordでの送付が困難な場合につきましては、PDFファイルでの送付をお願いします。

提出先は学会ホームページです。別途、発表申し込みが必要です。

◆予稿集：予稿集は、著者から提出された原稿をそのまま印刷します。

◆年会プログラム：年会プログラムを30分刻みで作成します（休憩時間を含む）。発表時間は20分です。座長判断により、分科会の残余時間をディスカッション等にあてることがあります。

◆会場で発表する場合、発表者はUSBメモリをご持参ください。会場でZoomに接続して発表します。持ち込みPCでの発表はできません。

◆年会中の緊急連絡について：年会の発表が病気などの理由により変更が必要になった場合は、電子メールで、件名に「緊急」と書き、本文に理由等を書いて、office@mes-j.or.jp宛にお送りください。（緊急連絡の受付は、3月17日（日）より開始し、18日（月）に終了いたします。）

◇分科会担当者

分科会①：幼稚園・小学校数学教育分科会	渡邊伸樹，岡部恭幸，加藤卓，守屋誠司
分科会②：中学校数学教育分科会	竹歳賢一，松寄昭雄，吉村昇，高山琢磨
分科会③：高等学校数学教育分科会	及川久遠，二澤善紀，植野義明，佐々木隆宏
分科会④：専門学校・大学数学教育分科会	愛木豊彦，渡辺信，鈴木桜子，橋口秀子
分科会⑤：数学教員養成・研修分科会	黒田恭史，牧下英世
分科会⑥：歴史・哲学・比較教育分科会	富永雅，松崎和孝，西川恭一
分科会⑦：統計・情報教育分科会	竹内光悦，船倉武夫，森園子
分科会⑧：教育課程・評価分科会	栗原秀幸，秋田美代，白石和夫
SG 報告会（年会）	白石和夫，黒田恭史
大学院生等発表会	黒田恭史，岡崎貴宣，津田真秀

数学教育学会 年会・例会予稿集投稿規定 2023. 5. 15.

1. 本規定は、年会および例会における一般発表論文について定める。シンポジウム，総合講演，オーガナイズドセッション，SG報告等については、第6項を適用する。
2. 学部生の発表は、年会に併設される「大学院生等発表会」で行うのを原則とする。
3. 年会または例会において発表を希望する会員は、指定期日までに、題目、氏名（会員番号）、所属、および200字程度の概要とともに発表を申し込む。
題目は、36文字以内とする。ただし、副題（36文字以内）を追加してもよい。
所属名は、現職教員（専任）は、所属校の名称、
退職教員は、元……，あるいは、……名誉教授、とし、
学生・生徒は、所属校名に院生、学生、生徒の別を付記するものとする。
4. 第1著者としての発表申し込みは、年会、例会ごとに、各分科会において最大1件とする。
5. 発表を申し込んだ会員は、指定期日までに原稿を提出する。複数著者による連名論文の場合、第1著者は申し込んだ会員でなければならない。
6. 原稿はモノクロA4版3ページ以内とし、別に定める書式に従ってPDF形式のファイルで提出する。
7. 使用言語は日本語を原則とし、外国語の場合は英語とする。

2024年度 数学教育学会春季年会 発表原稿書式

1. サイズ…A4版
2. ページ数…3ページ以内
3. 原稿の書式(2段組を原則とするが, 1段組も可)

(学会ホームページに掲載されている Word 文書によるひな形をお使いください)

The diagram illustrates the A4 manuscript template with the following components and specifications:

- Header:** A box for "発表題目, 所属, 氏名, 連絡先を囲む罫線が必要です" (A border is required around the title, affiliation, name, and contact information). The height of this section is "余白 30mm".
- Title and Author:** A box containing "発表題目", "所属", "氏名", and "E-mail: * * * * *". A note specifies "連絡先は住所, TEL, FAX, などでも構いません。" (Contact information can also be address, TEL, FAX, etc.).
- Abstract:** A box for "概要:" followed by a grid of 200 squares. A note indicates "200字程度" (approximately 200 characters) and "(1行あける)" (leave 1 line blank). Below it, "検索語: 3, 4語程度" (keywords: 3, 4 words) and "(1行あける)" (leave 1 line blank).
- Main Text:** A large box for "本文" (main text) with a note "(2段組)(1段の文字数 20~22文字, 行数45~48行程度)" (2-column format, 20-22 characters per line, 45-48 lines per column). Margins are "余白 25mm" on the left, right, and bottom.

4. 原稿締め切り期日… 2024年2月4日(日) 必着
(注)期日に間に合わないと, 予稿集に載りません。
5. 原稿送付先
学会 Web に提出先を用意します。
発表分科会の指定を忘れないようお願いします。
6. 特に発展性のある発表に関しては, 本人の自由投稿以外にも, それを認めた分科会担当者から, 「学会誌」への推薦を行う場合があります。